

社会福祉法人 慈光会が行っている 地域貢献事業

社会福祉法人とは・・・	地域福祉の拠点として、人々が安心して暮らしやすい生活のお手伝いを、行なうことを目的とした法人。高齢者の介護・障害者への支援・児童の学習支援など、さまざまな社会福祉サービスを提供している。
地域貢献事業・・・	業務では成り立たないような事業にもニーズがあれば率先して取り組んでいく、という社会的使命を持った法人であるため、地域のために力を尽くすことが特に求められている。

地域を目標としていきます法人

①じばーく

平成18年 4月 開始

参加人数 15名前後 実施時期 毎週水曜日 12時半～

近隣に住む高齢者の方が物作りに集まったり、喫茶スペースでコーヒーを飲んで団欒をされる。



②子育て交流広場「じばーく」

平成22年 8月 開始

参加人数 約25組 60名 実施日時 毎週火曜日 10時～12時

「未就学児がいつでも元気よく安全に遊べる場所が近くにない、育児の事を気軽に相談できる場所があると嬉しい」子育て中の職員の声がかきかけで、オープンスペースが始まった。子育ての悩みなどを共有しながら、一人でも多くの親が楽しく、子育てができる環境作りのお手伝いがしたい、との想いで携わっている。

お年寄りとの触れ合い



運動会



節分



日々の遊び

③じこう食堂

平成24年 4月 開始

参加人数 100名以上 実施日時 第2金曜日 11時半～13時

慈光園の強みを地域に発信できないか、と会議中の話から、各部署が検討を重ねた結果「一人暮らしの高齢者の方が食事を楽しみに、慈光園に集まる機会を通して自然とお互いのご縁が広がり、地域で安心して生活を送ってもらえたら嬉しい」との想いにまとめ、各部署が協力して食事会を開いている。

調理さんが心を込めて作ります



毎月100名以上の参加があります



④サマーじこう

平成25年 8月 開始

参加人数 60名前後 実施時期 夏休み後半10日間 9時～

子ども達が夏休み明けの9月から、勉強を嫌になることなく学校生活を元気に過ごしてもらえるように、夏休みの宿題及び振り返り学習の指導を中心に、近隣の小学生を対象とした学習支援を行っている。

⑤じこう塾

平成26年 5月 開始

参加人数 10名前後 実施日時 平日の放課後

小学生の子を持つ職員から、「日頃学校の宿題を見てあげられない、児童館が終わると急いで帰らないといけない」と意見があった。担当者が児童館に迎えに行き、親の仕事が終わるまで宿題をしながら待ち、親と一緒に帰る、といった放課後学習支援の取り組みが始まった。先では近隣の子どもを積極的に受け入れたい。



学年別のプリント



大学生の先生は大人気



論語の時間



じこう塾の様子

⑥いとうさん家

平成27年度～

鶏頭原地区の空き家だった伊藤邸をリフォームしてお借りし、地域の皆さまが気軽に立ち寄り、憩いの空間として使用してもらいたい、との想いでオープンした。地域の高齢の方は手芸や体操の集いとして、子育てのママ達は集いの家として活用する。現在は各部署が職員の特技を活かした行事を毎月行い、賑わいつつある。

手芸の様子



おやつ作り



写真たて作り

⑦こども食堂

平成30年 6月 開始

参加人数 5組 前後 実施日時 第4 土曜日 7時半～

朝食の大切さを保護者や学童に伝えることで、これからの人生の基盤となる食習慣を身に付けてほしい。同時に集団行動を行うことで、協調性や他者に対する思いやりやチームワークを養っていくことを目的として、フードバンクから提供していただいた食材で、近隣の小学生に、無料で朝食を提供している。



フードバンクから頂いた食材



調理さんの愛情たっぷりご飯



皆で食べるとおいしい♪